

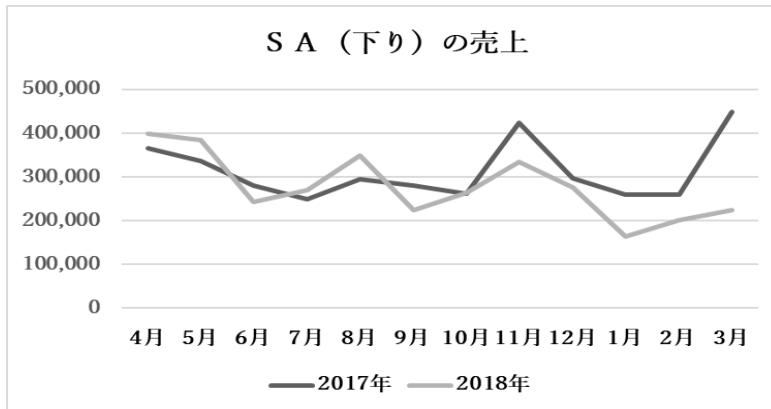
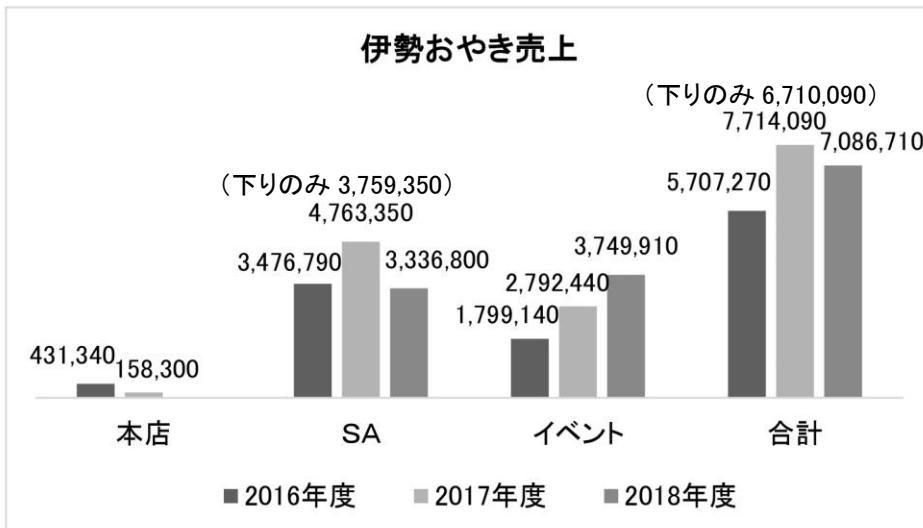
2018年度事業報告(案)

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

特定非営利活動法人市民社会研究所

1 「伊勢おやき本舗」事業の拡大

(1) 伊勢おやきの製造・販売



- ユニバーサル就労の実践～ユニバーサル就労センターとの連携
- 夏のサイドメニュー（かき氷、冷やしパイン）
- 四季菜を含むイベント売上の増加
- 秋以降のSAの売上の落ち込みと3月の新名神の開通に伴う客数の激減

(2) 四日市彩サブレの開発と発売

- 四日市大学と連携した四日市名物8種類のサブレ

*別添「みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金交付事業実績報告書」参照

- 3月1日発売（3月分売上）

じばさん三重	121,760円
総合会館（地下、1F喫茶店）	62,550円
ばんこの里会館	17,910円
スプラウト	95,200円
注文（四日市大学など）	277,700円
	（合計 575,120円）

四日市大の三年生が、四日市の名物を紹介するサブレを開発。商品名は「四日市彩（irodori）サブレ」で、大判クッキー一枚ずつにトントキや工場夜景など八種の絵があしらわれている。製造は市内の障害者就労支援施設が担当、協働で地域の魅力を手土産にした。

（高島碧）

土産用のサブレ 四日市大生考案



四日市の名物をあしらった「四日市彩サブレ」を紹介する四日市大の学生たち=四日市市総合会館で
（左から）工場夜景、四日市とんてき、伊勢茶の絵をあしらったサブレ



来月1日発売

中日 2019.2.8

トンテキなど名物あしらう

トントキ

四日市

港

四日市とんてき

工場夜

景

の八つを選んだ。

各物のイラストを学生が考

え、桑名市の「クリマーロ」の協力を得てサ

ブレに押す型で。デザインが

映えるようサブレの色と味は五種

類に。「伊勢茶」はかぶせ茶の粉末

混ぜて抹茶色に、「工場夜景」

はココアの茶色と金色の砂糖で夜

景を表現した。サブレと一緒に各

名物を説明するしおりも付ける。

製造と販売は松井教授が代表理

事務めるNPO法人市民社会研

究所が運営する伊勢おやき本舗

（四日市駿河茶町）が担う。本

舗では発達精神障害者ら十人が

働く。サブレの製造により新たに

五人の障害者を雇用する予定だと

い。

ゼミ生の松川正賢さん（20）は

「アンケートで声をとることや

イラストの使用で市とやりとりす

るのが大変だった。サブレを機に

四日市に足を運ぶ人が増えたつ

れしい」と願いを込めた。

販売場所は本舗や市内の地場産

品販売所、宿泊施設を検討。一箱

八枚入り一千三百円（税別）。國伊

勢おやき本舗＝0590（3300）

5 115

四日市名物 サブレでいかが

学生とNPO、共同開発



四日市の名物を描いた土産物用のサブレを開発した四日市大学の学生=四日市市諏訪町

伊勢茶・工場夜景…8種類PR

四日市の魅力を多くの人に知つてもらおうと、サブレに特徴的な名物を描いた土産物を、四日市大の学生とNPO法人が共同で開発した。ビジネスなどの来訪者を通してシティープロモーションを図りたいという狙い。

土産物は「四日市彩サブレ」。伊勢茶や萬古焼、工場夜景など8種類の名物が描かれていて色々。味も色に合わせ、フレーバー（お茶、ココア、チーズ、紫芋）の5種類ある。同封するパンフレットには、それぞれの名物の説明や四日市市について書いてある。8枚入りが1200円（税抜き）、2枚入りが250円（同）。3月1日から

伊勢茶教授が代表理事を務め企画は、若者の就労支援を行なうNPO法人「市民社会研究所」が行つた。四日市大学の松川正賢さん（20）は、松井真理教授が代表理事を務め協力したのは、松井教授のゼミに所属する四日市大学総合政策学部の学生12人。名物の選定とデザイン、パンフレットの作成を担当した。昨年春から始動し、名物選定では、

松井教授は、販売目標を赤字にならない1日300枚と設定。サブレの売り上げを見込んで、障害者の雇用も現在の5人からさらに5人増やせるところだ。

朝日 2019.2.19

（大津正一）

2 北勢地域若者サポートステーションの実績

(1) 実績

・就職者数：①68人（前年比81%）

その他の就職者数：②38人

合計就職者数（①+②）：106人

注：前年度は①を基準にした就職者数だったが全国的に就職者数が増えず、厚労省がその他の就職者数もカウント可能に期の後半で変更したため 106人を就職者数としている。

（その他とは離職後再就職者、週20時間以内の就職、職業訓練、進学）

・新規登録者数：135人（前年比89%）離職後の最新規登録認められず

・延べ相談件数：3163件

注：3月17日以降厚労省システムがシステム変更の不具合からダウンしていて、いまだ新システムの立ち上げができていない状態なので数字は3/16までの暫定数字。

(2) 若年無業者集中訓練プログラム（2か月の40日間・4泊5日の合宿含む）

（県内4サポステの中で北勢サポステだけが実施）

1回目（6月～）10名参加：6名就職

2回目（10月～）10名参加：7名就職（1名は進学）

(3) スプラウト・トレーニング

16名が参加：うち6名が就職

例：スプラウト⇒集中訓練プログラム⇒就職（契約社員）⇒正社員を促された。

(4) その他

・ミニ集中訓練プログラム（2週間：10日間（座学5日・就労体験5日）：三重県補助）を2回実施し7名が参加うち3名が就職

・ハローワーク四日市・桑名・わかものハローワークの職員向けに「サポステ説明会」延べ7回実施したことでハローワーク職員との間で連携が図れるようになった。

（GATB適性検査への誘導20件、集中訓練プログラムへの誘導2件など）

・就労体験先企業の見直しを実態に合ったものに見直し：38社⇒26社

・北星高校支援担当が1名専任となった（29年度までは2名）

・ユニバーサル就労センターとの連携

・出張相談（桑名・いなべ・菰野・朝日・川越・東員・木曽岬）継続実施中

3 トレーニングカフェの運営

(1) 福祉医療機構助成（WAM助成）事業の実施 *別添報告書参照
全国の「優良事例」34事例（152件中）に選定された。

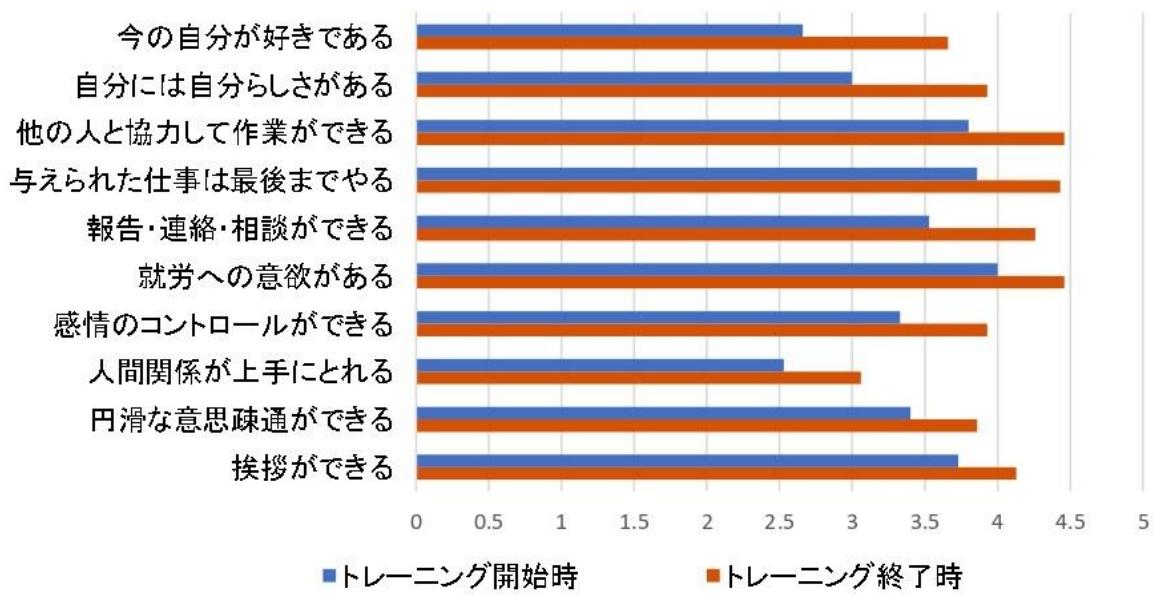
(2) メニューの増加

大内山ソフトクリーム→クラウドファンディングの実施
伊勢うどん、カレーうどん、焼おにぎり等

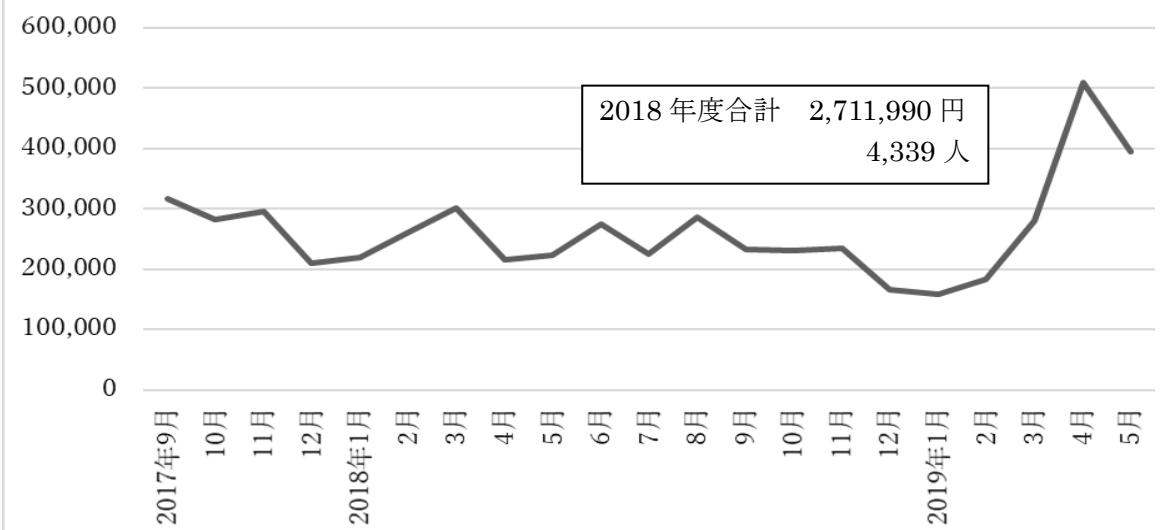
(3) 次年度以降の継続に向けた働きかけ

- ① 生活困窮者自立支援事業の受託
四日市市
- ② カラオケ喫茶の導入（13:30～17:00）

トレーニング前後の自己評価の変化



スプラウト売上 (円)



4 人権

(1) 「すべての人にやさしい人権のまちづくり研修支援事業」の実施（三重県委託事業）

平成30年度　すべての人にやさしい人権のまちづくり研修支援事業　実績集約表

1. 目的

- (1) 県民に対して「人権尊重の視点に立ったまちづくり」に関する普及、啓発を行う。
 (2) 事業の対象者の学びたい人権の課題について、自主的な研修を支援することで、住民主体の人権尊重の視点に立ったまちづくりの取組を促進する。

※研修会は35団体(複数回実施団体は1団体とする)以上で参加者数1,000人をめどに実施する。

2. 実施の実績

	実施日	開始時刻	団体名	新規・継続	人数	会場	演題	講師
1	5月24日	10:30	多気町人権審議会	新規	12	多気町役場	差別禁止3法	金
2	6月17日	13:30	亀山市まちづくりの会	新規	32	亀山市市民協働センター	支え合うまちづくり	松井
3	6月28日	13:00	四日市大学協創ラボ	新規	15	四日市大学	高齢者の人権	松井
4	7月6日	19:00	西柘植人権部会	新規	53	西柘植公民館	差別禁止法3法	金
5	7月14日	14:00	「働く」を学ぶ会	新規	24	トレーニングカフェ・スプラウト	セクハラを考える	松井
6	8月2日	14:00	紀北地域人権まちづくり協議会	継続	29	県尾鷲庁舎	職場の人権	金
7	8月9日	13:30	部落問題を学ぶ会	新規	16	四日市市総合会館	若い世代への部落問題の啓発方法	中島・松井
8	8月10日	10:00	熟年の学ぶ会	継続	80	三浜文化会館	支え合うまちづくり	松井
9	8月24日	19:00	まちづくり創造塾	新規	26	なやプラザ	つながるまちづくり	松井
10	8月28日	13:30	朝日町議員の会	新規	36	IKEDA DANCE SPACE	支え合うまちづくり	松井
11	9月8日	10:00	四日市の地域を考える会	新規	46	四日市市総合会館	支え合うまちづくり	松井
12	9月13日	17:00	県民共済	新規	10	県民共済（津市）	支え合うまちづくり	松井
13	9月22日	14:00	四日市市なやプラザ	新規	20	トレーニングカフェ・スプラウト	支え合うまちづくり	松井
14	10月11日	18:30	四日市市文化協会	新規	42	四日市市文化会館	つながるまちづくり	松井
15	10月16日	18:30	めいわ市民活動サポートセンター	新規	18	明和町中央公民館	つながるまちづくり	松井
16	10月19日	19:30	明和中学校PTA	継続	32	明和中学校	インターネットと人権	松井
17	10月21日	16:00	亀山市協働を進める会	新規	24	亀山市市民協働センター	つながるまちづくり	松井
18	10月30日	18:30	みえNPOネットワークセンター	継続	20	みえ県民交流センター	支え合うまちづくり	松井
19	11月5日	13:00	ワークスタイルデザイン	新規	8	四日市大学	女性の人権	松井
20	11月7日	14:00	はばたきの会	新規	10	四日市大学	女性の人権	松井
21	11月9日	10:00	みえきた市民活動センター	継続	162	桑名市役所	支え合うまちづくり	松井
22	11月18日	13:30	三重県地方自治研究センター	新規	40	三重地方自治労働文化センター	女性の政治参画	松井
23	11月22日	10:30	部落問題を学ぶ会	継続	15	四日市大学	若者と部落問題	松井
24	11月24日	10:00	川島地区まちづくり協議会	継続	15	川島地区市民センター	支え合うまちづくり	松井
25	12月4日	10:50	四日市大学	新規	100	四日市大学	外国人の人権	金
26	12月6日	13:00	四日市学研究会	新規	130	四日市大学	若者と支え合う地域づくり	松井
27	12月8日	9:30	四日市の地域を考える会	継続	46	四日市市総合会館	支え合うまちづくり	松井
28	12月16日	10:00	みえNPOネットワークセンター	継続	80	みえ県民交流センター	人権課題と市民活動	松井
29	1月10日	10:00	ユニバーサル就労センター	新規	14	ユニバーサル就労センター	就労と人権	森
30	1月15日	16:00	生活協同組合コープみえ	継続	80	三重大学	人権課題と協同組合	松井
31	1月22日	11:00	NPO法人いせコンビニネット	新規	10	いせコンビニネットマイカフェ	障害と就労	金
32	1月29日	19:00	ささえあいのまち創造基金	新規	20	四日市市なやプラザ	災害時の支え合うまちづくり	松井・古林
33	2月18日	13:30	留学生と地域づくり研究会	新規	15	三重大学	外国人と地域づくり	松井
34	2月19日	13:30	部落問題を学ぶ会	継続	10	四日市総合会館	若者と部落問題	松井
35	2月26日	14:00	みえ医療福祉生活協同組合	新規		みえ医療福祉生活協同組合	支え合って生きる	松井
36	2月26日	13:30	障害者体育センター運営委員会	新規		四日市障害者体育センター	障害者とスポーツ	金
37	3月2日	13:30	東海市民社会ネットワーク	新規		桑名メディアライヴ	誰一人取り残さないとは	松井
38	3月7日	13:30	若者就労支援連絡会	新規		トレーニングカフェ・スプラウト	若者と就労	松井

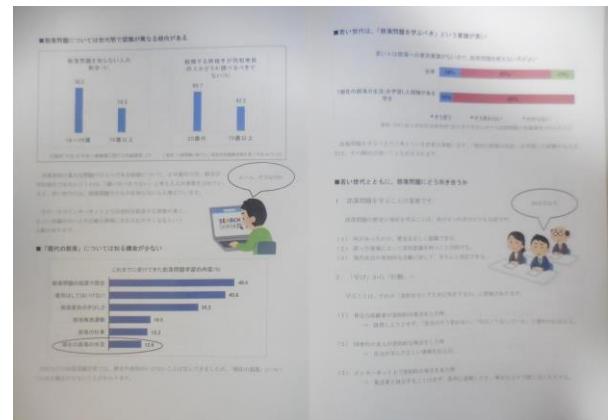
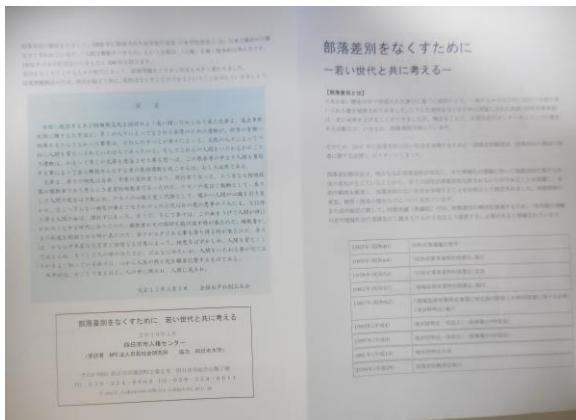
参加総人数 1290 人

(2) これからの部落問題を考える研究業務委託（四日市市委託事業）

【取組み一覧】

月	市民社会研究所	四日市大学
8月	9 石元関西大学教授との学習会 31 瀧本京都産業大学教授との学習会	
9月	・事前研修のまとめ・今後の検討 ・アンケート内容の検討 ・アンケートの集計	21日 「人権論」の授業でアンケート実施 27日 第1回ゼミ ① 計画の説明 ②部落問題のDVD学習
10月		4日 第2回ゼミ アンケート分析 11日 第3回ゼミ 論点の抽出 18日 第4回ゼミ 論点別学習(1) 25日 第5回ゼミ 論点別学習(2)
11月		1日 第6回ゼミ 論点別学習(3) 8日 第7回ゼミ 教材構成案検討(1) 15日 第8回ゼミ 教材構成案検討(2) 22日 第9回ゼミ 当事者インタビュー(1) 29日 第10回ゼミ 当事者インタビュー(2)
12月	授業の推進／補助 ・アンケートの集計	6日 第11回ゼミ 教材案作成(1) 13日 第12回ゼミ 教材案作成(2) 20日 第13回ゼミ 教材案作成(3) 21日 「人権論」の授業で教材案使用・アンケート実施
1月		10日 第14回ゼミ アンケート結果の紹介と教材案の検討 17日 第15回ゼミ 教材案を基にした意見交換
2月	・研究の成果についての人権センターとの検討会(19日)	
3月	・教材案に基づく簡易版学習資料作成 ・報告書作成	

【簡易版學習資料】



5 市民共育～特になし

6 調査研究・成果発表

- ・市民社会のアドボカシーの研究

松井真理子

- ・社会的企業に関する発表

2018年9月22日 四日市市「事例から学ぶコミュニティビジネス」

「就労困難な若者のトレーニングカフェ『スプラウト』」

市民社会研究所 代表理事 松井真理子

2019年2月9日 四日市市コミュニティビジネス創成塾

「トレーニングカフェ『スプラウト』の取り組みについて」

市民社会研究所 副代表理事 金憲裕

2019年2月9日 全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in あいち「はたらく」分科会

「就労困難な若者のトレーニングカフェ『スプラウト』」

市民社会研究所 代表理事 松井真理子

7 新聞報道等

●四日市サブレ

中日新聞 2019年2月8日

読売新聞 2019年2月15日

朝日新聞 2019年2月19日

You よっかいいち 2019年2月23日

8 他の中間支援組織の事務局・会員

① 公益財団法人ささえあいのまち創造基金事務局

② NPO法人みえNPOネットワークセンター事務局

③ 東海市民社会ネットワーク事務局（新規）